

魅力ある学校生活づくりチェックシート【学校編】



不登校は、特定の子どもに特有の問題があることによって起こるものではなく、どの子どもにも起こりうるものとしてとらえ、理解を深めることが必要です。全職員で、不登校を生まない「すべての子どもたちに魅力ある学校生活」づくりに取り組みましょう！

参考 「すべての子どもたちに魅力ある学校生活を」
(平成 31 年 1 月 佐賀県教育委員会)

「学校づくり」5つの視点

当
て
は
ま
ら
ぬ
↓
…
↓
↓
↓

少
し
当
て
は
ま
ら
ぬ
↓
…
↓
↓
↓

あ
ま
り
当
て
は
ま
ら
ぬ
↓
…
↓
↓
↓

当
て
は
ま
ら
ぬ
↓
…
↓
↓
↓

<全職員で不登校の未然防止と学校復帰の取組を行う>

- | | | | | | | | |
|----------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 教職員相互の報告・連絡・相談はできていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 2 いつでも、チームで相談できる体制ができていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 3 教職員間の役割分担が共通理解できていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |

<子ども一人一人の気持ち、感情、考え方を尊重し、共感的に理解しようとする教育相談体制をつくる>

- | | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 子どもたちとよりよい人間関係ができていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 5 個別の教育相談や家庭への連絡が密にできていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 6 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等と積極的に連携していますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 7 保健室や相談室等、学校内の居場所を整備していますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |

<不登校について理解し、未然防止と学校復帰への指導力を身に付ける>

- | | | | | | | | |
|---------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 8 「分かる授業」「楽しい授業」のための研修はできていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 9 不登校に関する研修はできていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 10 全教職員に早期発見・早期対応できる力は身に付いていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |

<小学校と中学校が十分に情報交換を行い、中1ギャップ等による不登校の未然防止に努める>

- | | | | | | | | |
|---------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 11 基本的な情報の提供・収集ができていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 12 行事等でのふれあいなど、子どもたちの交流はできていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 13 教職員による小・中学校間の連携はできていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |

<関係機関(教育支援センター、児童相談所、警察等)や家庭、地域との連絡を密にし、子どもの学校復帰への支援を行う>

- | | | | | | | | |
|----------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 14 関係機関や家庭、地域の役割について理解していますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 15 関係機関や家庭、地域と積極的に連絡をとっていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 16 情報提供だけでなく、対応方法についての助言も求めていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |

魅力ある学校生活づくりチェックシート【学級編】



不登校は、特定の子どもに特有の問題があることによって起こるものではなく、どの子どもにも起こりうるものとしてとらえ、理解を深める必要があります。全職員で、不登校を生まない「すべての子どもたちに魅力ある学校生活」づくりに取り組みましょう！

参考 「すべての子どもたちに魅力ある学校生活を」
(平成 31 年 1 月 佐賀県教育委員会)

「学級づくり」4つの視点

当
は
ま
る
↓
↓
↓
↓

少
し
当
て
は
ま
る
↓
↓
↓
↓

あ
ま
り
当
て
は
ま
ら
な
い
↓
↓
↓
↓

当
て
は
ま
ら
な
い
↓
↓
↓
↓

<一人一人の存在感のある学級、いじめや差別のない温かい学級をつくる>

- | | | | | | | | |
|----------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 子どもの良いところをほめていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 2 心の栄養になる話をしていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 3 「一人一役」の場づくりや出番づくりをしていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 4 特別活動の充実を図っていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |

<一人一人の子どもの心をつなぎ合う取組をする>

- | | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 5 全員の子どもの声をかけていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 6 日記や連絡ノート等で子どもと対話していますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 7 元気のない子どもの発見に努めていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |

<一人一人の習熟の程度に応じた分かる授業や補習授業を行う>

- | | | | | | | | |
|---------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 8 教材研究をして授業に臨んでいますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 9 子どもが主体的に活動する時間を確保していますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 10 個に応じ、認め励ます指導をしていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |

<家庭との連絡を密にし、子どもの努力や伸びを知らせる>

- | | | | | | | | |
|-----------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 11 子どもの小さながんばりを保護者に伝えていきますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 12 欠席した子どもへ連絡をしていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |
| 13 保護者の悩みの相談にのっていますか | 4 | — | 3 | — | 2 | — | 1 |

チェックシート【学校編】【学級編】の活用について

○実態把握と対応策の検討

5～6月にアンケートを実施し、今の状況を確認しましょう。各質問項目・各視点の数値を確認し、特に、低かった項目・視点については、夏季休業中の研修等でのテーマとして取り上げ、全職員で共通理解して学校の支援体制や子どもへの関わり等について目標を立てましょう。

○具体的な対応の展開と実践後の状態把握

日々の教育活動の中で具体的に対応を展開します。11月前後に再度アンケートを実施し、対応した結果がどのように数値に反映したか、目標が達成できたかを全職員で振り返りましょう。